

# ことわざ(初級)プリント

月

日

名前

問1 「泣きっ面に蜂」の意味はどれですか？

1. 泣いている顔に蜂がとまってさらに泣くこと  
2. 不運なことが重なって、さらに悪い状態になること  
3. 悪いことが起きた時に蜂が助けてくれること  
4. 泣いている時に蜂に刺されて驚くこと

問2 「覆水盆に」に続く言葉はどれですか？

1. 消えず  
2. 返らず  
3. 戻らず  
4. 流れない

問3 「頭隠して尻隠さず」の意味はどれですか？

1. 尻を隠すために頭を出すこと  
2. 隠れ場所がなくて困っている様子  
3. 悪事や欠点の一部を隠したつもりで、全体が隠れていないこと  
4. 頭を隠せば体全体が隠れると思っていること

問4 「魚心あれば」に続く言葉はどれですか？

1. 池心  
2. 川心  
3. 海心  
4. 水心

問5 「光陰（ ）のごとし」の（ ）に入る言葉はどれですか？

1. 弾  
2. 弓  
3. 矢  
4. 槍

問6 「虎穴に入らずんば」に続く言葉はどれですか？

1. 虎児を得ず  
2. 虎子を得ず  
3. 虎を捕らえず  
4. 虎穴を出ず

問7 「情けは人の」に続く言葉はどれですか？

1. ためをなす  
2. ためになる  
3. ためを思う  
4. ためならず

問8 「百聞は（ ）にしかず」の（ ）に入る言葉はどれですか？

1. 一見  
2. 一考  
3. 一言  
4. 一聞

問9 「濡れ手で」に続く言葉はどれですか？

1. 粟  
2. 米  
3. 麦  
4. 豆

問10 「二兎を追う者は（ ）をも得ず」の（ ）に入る言葉はどれですか？

1. 三兎  
2. 一兎  
3. 二兎  
4. 半兎

問11 「犬も歩けば（ ）に当たる」の（ ）に入る言葉はどれですか？

1. 石  
2. 棒  
3. 壁  
4. 木

問12 「三人寄れば」に続く言葉はどれですか？

1. 協力の知恵  
2. 集団の知恵  
3. 文殊の知恵  
4. 相談の知恵

問13 「良薬は口に苦し」の意味はどれですか？

1. 自分にとってためになる忠告は、聞くのがつらいものだ  
2. 苦い薬を飲めば必ず病気が治るという教え  
3. 体に良い薬は必ず苦い味がするものだ  
4. 薬を飲むときは苦い顔をしてはいけないという教え

問14 「雨降って」に続く言葉はどれですか？

1. 雨止む  
2. 土固まる  
3. 道固まる  
4. 地固まる

問15 「急がば（ ）」の（ ）に入る言葉はどれですか？

1. 走れ  
2. 回れ  
3. 戻れ  
4. 進め

問16 「早起きは」に続く言葉はどれですか？

1. 一文の徳  
2. 三文の徳  
3. 十文の徳  
4. 五文の徳

問17 「二度あることは（ ）度ある」の（ ）に入る言葉はどれですか？

1. 六  
2. 四  
3. 三  
4. 五

問18 「花より」に続く言葉はどれですか？

1. 実  
2. 景色  
3. 餅  
4. 団子

問19 「一寸の虫にも五分の魂」の意味はどれですか？

1. どんなに小さな虫でも五分という長さがあるというたとえ  
2. 小さな虫でも魂があれば大きな力を持つことができる  
3. 小さな虫でも魂が宿っているから大切にすべきだ  
4. どんなに小さく弱い者でも、それ相応の意地や考えがあるから侮ってはいけない

## 答え合わせ・解説

問1	答え 2 不運なことが重なって、さらに悪い状態になること	「泣き面に蜂」は「不運なことが重なって、さらに悪い状態になること」という意味です。
問2	答え 2 返らず	「覆水盆に返らず」の続きは「返らず」です。意味は「一度起きてしまったことは、二度と元には戻らない」です。
問3	答え 3 悪事や欠点の一部を隠したつもりで、全体が隠れていないこと	「頭隠して尻隠さず」は「悪事や欠点の一部を隠したつもりで、全体が隠れていないこと」という意味です。
問4	答え 4 水心	「魚心あれば水心」の続きは「水心」です。意味は「相手が好意を示せば、こちらも好意で応じる気持ちになるということ」です。
問5	答え 3 矢	「光陰矢のごとし」の「矢」の部分が入ります。意味は「月日が過ぎるのは矢のように非常に早いこと」です。
問6	答え 2 虎子を得ず	「虎穴に入らずんば虎子を得ず」の続きは「虎子を得ず」です。意味は「危険を冒さなければ、大きな成果は得られない」です。
問7	答え 4 ためならず	「情けは人のためならず」の続きは「ためならず」です。意味は「人に親切にすれば、巡り巡って自分に良い報いが返ってくる」です。
問8	答え 1 一見	「百聞は一見にしかず」の「一見」の部分が入ります。意味は「人から何度も聞くよりも、一度自分の目で見るほうが確かである」です。
問9	答え 1 粟	「濡れ手で粟」の続きは「粟」です。意味は「苦勞せずに思いがけず利益を得ること」です。
問10	答え 2 一兎	「二兎を追う者は一兎をも得ず」の「一兎」の部分が入ります。意味は「欲を出して同時に二つのことをしようとする、どちらも失敗する」です。
問11	答え 2 棒	「犬も歩けば棒に当たる」の「棒」の部分が入ります。意味は「何かをしようと行動すれば、思わぬ幸運や災難に出会うことがある」です。
問12	答え 3 文殊の知恵	「三人寄れば文殊の知恵」の続きは「文殊の知恵」です。意味は「凡人であっても、三人集まって相談すれば素晴らしい知恵が浮かぶものだ」です。
問13	答え 1 自分にとってためになる忠告は、聞くのがつらいものだ	「良薬は口に苦し」は「自分にとってためになる忠告は、聞くのがつらいものだ」という意味です。
問14	答え 4 地固まる	「雨降って地固まる」の続きは「地固まる」です。意味は「揉め事のあと、かえって前よりも良い状態になること」です。
問15	答え 2 回れ	「急がば回れ」の「回れ」の部分が入ります。意味は「急ぐときほど、かえって遠回りのように見えても確実な方法をとるほうが結果的に早い」です。
問16	答え 2 三文の徳	「早起きは三文の徳」の続きは「三文の徳」です。意味は「朝早く起きると、健康によかったり少しだけ良いことがあるということ」です。
問17	答え 3 三	「二度あることは三度ある」の「三」の部分が入ります。意味は「一度あったことは二度、三度と繰り返されることが多いということ」です。
問18	答え 4 団子	「花より団子」の続きは「団子」です。意味は「風流や見た目よりも、実質的な利益や実用性を重んじること」です。
問19	答え 4 どんなに小さく弱い者でも、それ相応の意地や考えがあるから侮ってはいけない	「一寸の虫にも五分の魂」は「どんなに小さく弱い者でも、それ相応の意地や考えがあるから侮ってはいけない」という意味です。